



富洲原町案内って何？

平成の時代が間もなく終わります。時代を平成から昭和、大正へとさかのぼり、大正12年（1923年）に富洲原村は町制を施行して富洲原町となりました。

これから、ますます発展していこうと盛り上がりを見せたこの年に発行されたのが、「富洲原町案内」です。

そこには、当時の町役場など様々な写真をはじめ、42ページにわたる本文と多くの企業の協賛広告が掲載されています。

目次を見ますと、沿革に始まり、人情風俗、交通、教育、衛生、名所旧跡に至る、とても盛り沢山の内容です。

企業の協賛広告からは、この地域にはいろいろな業種の事業所が立地していることがわかります。

例えば、東洋紡績富田工場、平田漁網、三重織布などの写真もあって、大変興味深いものです。

当時の富洲原町の戸数は1,602戸で、人口は男4,561人・女7,379人、計11,940人となっています。戸数のわりに人口が多いところから、紡績工場の宿舎で多くの女工さんが一緒に生活していた実態が読み取れます。



富洲原町役場



東洋町通り



須賀浦海岸

富洲原地区 H31/ 1/ 1現在

面積

2.04 Km² (市内24地区中で最小)

世帯数

3,851世帯

人口

8,735人 (男性4,317人・女性4,418人)

10 松原公園

聖武天皇社前にあり、貯水槽、防災倉庫が備えられています。
テニスコートや野球場が隣接しています。



そうだ!! 公園へ行こう!!



3 天力須賀公園

暁幼稚園前にある、通称「児童公園」。貯水槽、防災倉庫が備えられています。



11 水と緑のせせらぎ広場

海運橋・平治郎橋から東富田まで続く公園。
四季折々の花木が楽しめます。

番号	名称	場所
1	天力須賀四丁目公園	天力須賀四丁目 3 番の周辺
2	天力須賀西公園	天力須賀五丁目 2 番の周辺
3	天力須賀公園	天力須賀二丁目 24 番の周辺
4	富洲園公園	天力須賀五丁目 1 番の周辺
5	住吉町子ども広場	住吉町 6 番の周辺
6	天力須賀海浜緑地	天力須賀一丁目 3 番の周辺
7	天力須賀新町緑地	天力須賀新町 1 番地の周辺
8	平町公園	平町 8 番の周辺
9	八風公園	松原町 13 番の周辺
10	松原公園	松原町 4 番の周辺
11	水と緑のせせらぎ広場	富田一色町と富洲原町の境周辺
12	富田一色海浜緑地	富田一色町 22 番の周辺

12 富田一色海浜緑地

国道 23 号沿いにある、通称「浜の公園」。伊勢湾台風の慰霊碑があります。



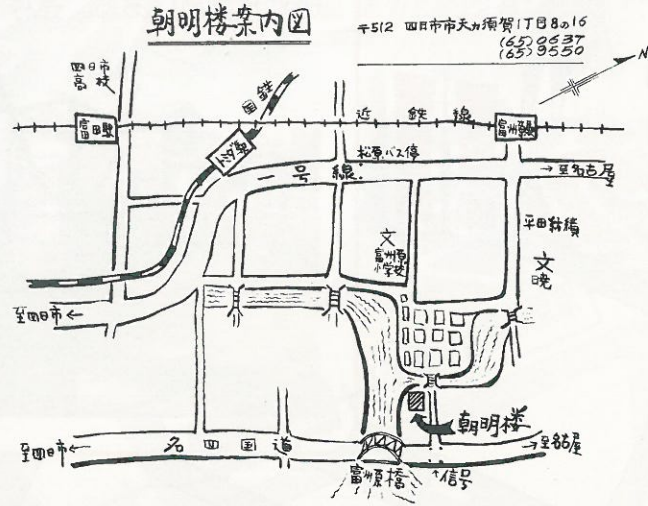
シリーズ

昭和の富洲原



朝明楼（天力須賀地区）

創業82年（昭和12年）で、当時は料理旅館を営んでいましたが、現在は飲食のみ行っています。



夏まつりの半てん



富洲原地区
社会福祉協議会会長の
坂本 寛です。
今年度、夏まつりの
半てんを作りましたが、

台風のため夏まつりが中止、後日、抽選会での披露となりました。

来年度は、この半てんを着て、みんなで盛り上がりましょう！



編集委員

- 委員長 荻子 正明
- 副委員長 酒井 寛
- 委員 水谷 武彦
- 〃 黒田 公雄
- 〃 伊藤 則夫
- 〃 中西 典子

